山口駐屯地創立記念行事開催

節目の70周年

令和7年10月19日(日)陸上自衛隊山口駐屯地において創立記念行事が挙行され、宇部支部から2名が参加しました。戦後80周年の本年、山口駐屯地は第17普通科連隊が移駐後70年の節目を迎え、また、会場には参議院議員の江島潔氏、北村経夫氏、衆議院議員の高村正大氏、山口県知事村岡嗣政氏、山口市長代理のほか県議会議員、山口市議会議員など多数の御来賓の方々が参加されました。

記念行事は10時からの観閲式・観閲行進に引き続き、第13音楽隊と駐屯地音楽部による音楽演奏、部隊の訓練展示、太鼓演奏など、70周年行事に相応しく様々な趣向を凝らして披露され、ご来場の御来賓のほか家族連れなど多数の一般来場者の目や耳を満足させていました。

観閲式は山口駐屯地所在部隊等から人員297名、車両51両、航空機4機が参加しました。音楽演奏では音楽隊と駐屯地のラッパ手がコラボし、自衛官の1日をラッパや楽器で節目の号令を演奏し、訓練展示では普通科・特科・機甲科などの総合戦闘力を発揮した迫力のある戦闘訓練が行われました。

祝賀会食では主催者2名の挨拶に続き、主要来賓による鏡開きの後、乾杯で祝宴がスタート、山口駐屯地最先任上級曹長による万歳三唱で締めくくった。

アトラクションでは、各部隊が保有する装備品展示、資材運搬車の体験試乗、音楽演奏、節目の年を祝う餅撒きなど様々な各種行事が盛大に実施され、小さなお子様や家族連れ、年配の方々など幅広い世代の来場者を堪能させていました。







(左) 正門に掲示された横断幕。例年より派手。(中) 常設の展示戦車。新たに塗装されリニューアル。前面盤には創立70周年の文字が見える。(右) 国旗に対する敬礼の際に音楽隊が国家を演奏するが、今回はソプラノ歌手が国歌を斉唱した。







(左) 観閲行進前の記念行進。地域との連携強化ため先頭は山口県旗。後部座席には山口県のマスコットキャラクターちょるるも乗車。 70周年を盛り上げた。(中) 各部隊に配属された新隊員の集成部隊の行進(右)第13戦闘偵察大隊の16式機動戦闘車。







(左)レンジャー隊員によるリペリング。敵部隊の後方を攪乱。(中)16MCVによる掩護射撃。空包射撃でも迫力がある。(右)昼食会場のステージ上には各部隊旗を展示。右側中央寄りの旗は行進に参加した山口県旗。